



平成 18 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 ハイビック株式会社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長  
田 村 光 一  
( J A S D A Q ・ コード番号 7845 )  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 管 理 部 長  
木 村 敏 行  
電 話 番 号 0 2 8 5 - 2 5 - 4 7 8 5  
( URL <http://www.hivic.co.jp> )

## 岡谷ホームコンポーネント株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 10 月 24 日開催の取締役会において、岡谷鋼機株式会社（名証第 1 部：コード番号 7485）が所有する岡谷ホームコンポーネント株式会社の株式（所有割合 88.80%）を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式の取得の理由

当社グループは、主力事業である在来木造住宅（木造軸組工法住宅）用プレカット製品の製造販売及び直需木材市場の運営を中心に、関東全域、東北、東海地域に拠点を有し、営業展開しております。

一方、岡谷ホームコンポーネント株式会社は、ツーバイフォー住宅（枠組壁工法住宅）用部材の製造及び販売を主力事業とし、関東首都圏、近畿、中京、東北の広範囲において営業展開をしております。

この度、岡谷ホームコンポーネント株式会社を子会社化し、在来木造住宅の分野に加え、ツーバイフォー住宅分野へ参入することにより、取扱い商製品の拡充等が図れます。また、関東を中心とした東日本エリアに加え、近畿、中京に拠点を有することにより、今後の西日本エリアへの本格進出を視野に入れた事業展開を推進できる体制となります。

両社のこれまで培ってきたノウハウを活用し、相乗効果を最大化させることで、グループ企業としての総合力向上により、企業価値を高めてまいります。

#### 2. 異動する子会社（岡谷ホームコンポーネント株式会社）の概要

(1) 商 号	岡谷ホームコンポーネント株式会社
(2) 代 表 者	代表取締役社長 西張 三典
(3) 所 在 地	千葉県八千代市吉橋 1085 番地の 1
(4) 設 立 年 月 日	昭和 55 年 6 月 23 日
(5) 主 な 事 業 内 容	ツーバイフォー住宅用部材の製造及び販売
(6) 事 業 年 度 の 末 日	2 月 末 日
(7) 従 業 員 数	89 名 (平成 18 年 2 月 末 日 現 在)
(8) 主 な 事 業 所	八千代工場、大阪工場、名古屋工場
(9) 資 本 金 の 額	425 百万円
(10) 発 行 済 株 式 総 数	4,500,000 株

- (11) 大株主構成及び所有割合 岡谷鋼機株式会社 88.80%  
 その他株主 (18名) 11.20%

(12) 最近事業年度における業績

	平成17年2月期	平成18年2月期
売上高	8,568百万円	8,467百万円
売上総利益	1,076百万円	1,148百万円
営業利益	△5百万円	△42百万円
経常利益	△37百万円	△76百万円
当期利益	△61百万円	△99百万円
総資産	4,676百万円	4,518百万円
純資産	105百万円	14百万円
資本金の額	425百万円	425百万円
1株当たり配当金	—	—

- (13) 関連会社 山形ホームコンポーネント株式会社 (山形県)  
 株式会社プロワークス (東京都)

3. 株式の取得先

- (1) 商号 岡谷鋼機株式会社  
 (2) 代表者 代表取締役社長 岡谷 篤一  
 (3) 本店所在地 愛知県名古屋市中区栄二丁目4番18号  
 (4) 主な事業内容 総合鉄鋼商社  
 (5) 当社との関係 取引、資本、人的関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 — 株 (所有割合 — %)  
 (議決権の数 — 個)  
 (2) 取得株式数 3,996,000 株 (取得価額 112 百万円)  
 (議決権の数 3,996 個)  
 (3) 異動後の所有株式数 3,996,000 株 (所有割合 88.80 %)  
 (議決権の数 3,996 個)

5. 日程

平成18年10月24日 取締役会決議  
 平成18年10月24日 株式取得期日

6. 今後の見通し

平成19年3月期の連結業績に与える影響は以下のとおりであります。なお、連結経常利益及び連結当期純利益に与える影響は軽微であるため、平成19年3月期連結業績予想値(平成18年5月17日付け公表)に修正はございません。また、取得日が本日のため、当中間期の連結業績に与える影響はございません。

○子会社化後の連結業績見通し

	平成19年3月期
連結売上高	29,015百万円 (+3,500百万円)

(注) ( ) 内は子会社化による影響見込み額であります。

以上